

目次

WireGuard WebUI での設定	1
-----------------------------------	----------

WireGuard WebUI での設定

v4.4.0β12 で、WebUI 画面に WireGuard 設定を用意しました。

WireGuard設定

WireGuard

☒ 使用する ☐ 使用しない

publickey

p5A4HHbJay+k4Gsizr/NJPWA5NQfUnjNY2p/++8do1E=

interface設定

listenport

0

address

10.254.0.20

peers設定

peer

port

51821

publickey

JHaXQKMDfzDofVzaKYMEAW/6CaJ1cTKnquS2F+qxU3A=

allowedips

10.254.0.0/24

keepalive

☒ 使用する ☐ 使用しない

設定

自分側の PrivateKey/PublicKey ペアは自動生成¹⁾します。
それぞれの項目を設定します。

Section	項目	値	備考
Interface設定	WireGuard	使用する/しない	選択してください。
	publickey		自分の公開鍵です。相手側に設定します。
	listenport	0□65535	サーバー動作の場合、待受ポート番号を設定します。クライアント側の場合 0 で構いません ²⁾ □
	address	[例] 10.254.0.1	WireGuard I/F に割り当てる IP アドレスを設定します。

Section	項目	値	備考
peers設定	peer		相手側のアドレスを設定します。
	port	[例] 51820	相手側の待受ポート番号を設定します。
	publickey		相手側の公開鍵を設定します。
	allowedips	[例] 10.254.0.0/24	WireGuard I/F経由で通信するネットワークをCIDR記法で設定します。
	keepalive	使用する / しない	自分が NAT 配下にいる場合は『使用する』に設定します。

1)

存在しない場合に生成

2)

動的に自動設定されます

From:

<https://ma-tech.centurysys.jp/> - MA-X/MA-S/MA-E/IP-K Developers' WiKi

Permanent link:

https://ma-tech.centurysys.jp/doku.php?id=mae3xx_ope:use_wireguard_vpn:wireguard_webui:start

Last update: 2019/11/29 15:47